

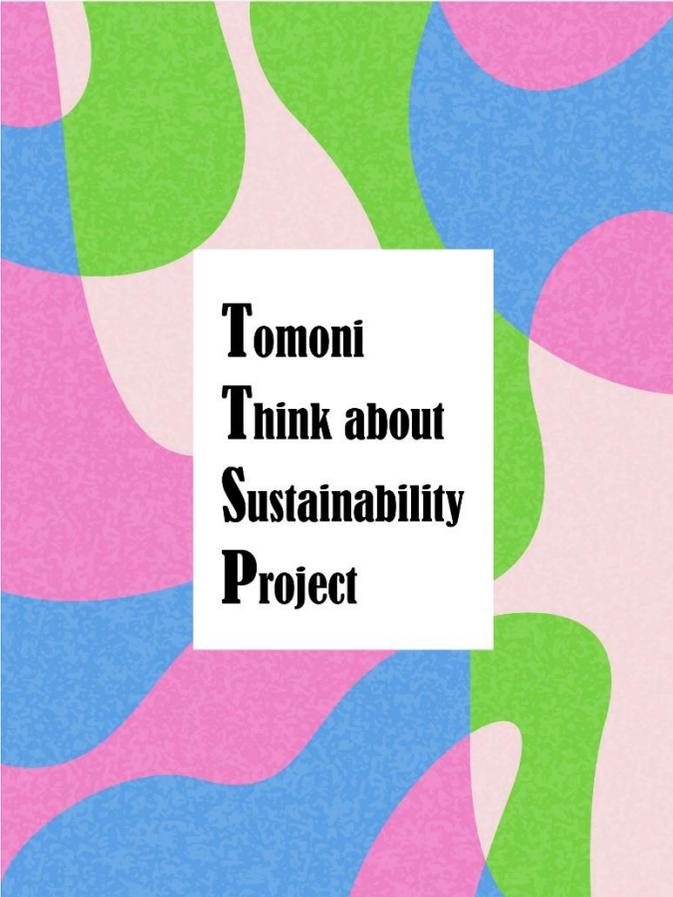
美しいこのほしを、次の世代へ。

**Tomoni
Think about
Sustainability
Project**

サステナブル企画のご提案

2024.7

株式会社主婦の友社



**Tomoni
Think about
Sustainability
Project**

**美しいこのほしを、次の世代へ。
サステナブルな未来にむけて、灯りをともします。**

貧困や不平等、気候変動、環境劣化、繁栄、平和と公正など、私たちが直面する数々の諸課題。個人としては解決が難しいことでも、みんなで取り組めば前進できることもあるかもしれない。生命が息づくこの美しいほしを後世に受け継ぎ、より良い将来を目指すために。
主婦の友社は、未来に向けて灯りをともします。

目指す姿



**生活者ひとりひとりが持続可能性を考え、
行動できる社会に。**

少し敷居が高い問題や、何から取り組んだらよいのかわからない課題でも、体験や身近なケーススタディをはじめとした知識の習得などを通じて、生活者ひとりひとりが、自分事として捉え、落とし込んだうえで行動できる社会を目指します。

ひとりひとりのアクションの変容が、大きなムーブメントになり、地球を次の世代につないでいくきっかけとなっていくことを期待します。

コンセプト



プロジェクト自体がメディアになる。

この活動に参加すること自体が、持続可能性を考えるアクションとなり、活動を継続していくことで、認知を向上させ、プロジェクトがメディアとして機能し、ムーブメントの拡大に寄与することを目指します。

Tomoni
Think about
Sustainability
Project

企画立ち上げの背景



**敷居が高い、何をしたら良いのかわからない。
そんな声を解決したい。**

「取り組みが大切なことはわかるけれど、何からはじめてらよいのかわからない」という声が、生活者や企業のみなさまから多く寄せられています。

私たちはそんな声に寄り添い、創業100年を超えるコンテンツ制作の実績やメディアとしての発信力・知見を活かして、少しでも取り組みの敷居を低くし、一人ひとりの知識の充足やアクションのきっかけになることができればと考え、このプロジェクトを立ち上げました。

プロジェクトスケジュール

コンテンツの配信と、定期的なイベントの実施により、人々への継続的な機会提供を。

PROJECTの特設ページを設置し、イベントの実施状況などを配信していきます。

また、定期的に継続してイベントを実施し、人々が持続可能性について考え、行動変容するためのきっかけとなることを目指します。



OTONA SALONE

GISELe

夏イベント実施イメージ（1）



開放的な会場

イベントは屋外スペースもしくは商業施設の夏祭り企画あわせて実施。イベント目的でない来場者も取り込み、タッチポイントを拡大します。



自分事化できる ワークショップ

100年をこえて生活者と向き合ってきた編集力を活かし、自分事として考えられるコンテンツを制作します。

・夏休み

- ・親子で学べる
- ・ワクワク感



体験を自宅に 持ち帰る仕掛け

オリジナルの野菜栽培セットなどを配布／販売。自分で育てて食べて廃棄まで考える機会を提供します。



知識を体系的に 学べるセミナー

とっつきにくい印象のある内容を、わかりやすく親しみやすいコンテンツで、体系的に学ぶ機会を提供。

ワクワク感とともに、たのしみながら考える。

“FES”らしく、開放感のある雰囲気の中で、ワクワクしながら考えられる仕掛けを構築。少し敷居の高い内容でも、身近に感じ、たのしみながら自分事化できる体験型のプログラムを提供します。

TOMONI
THINK ABOUT
SUSTAINABILITY
FES in summer

サステナブルって
なんだろう？
ワクワクしながら、
体験して、考えよう！



湘南 T-SITEにて8/24,25に
実施予定の夏祭りにて出展

※イベントを拡大していく中で、
著名人を招いたトークセッションの実施も想定しています。

夏イベント実施イメージ（2）

TOMONI
THINK ABOUT
SUSTAINABILITY
FES in summer

メディアとしての
集客および広報



主婦の友社の媒体を使いイベントを告知。
事後にはイベントリポートも掲載し広報することで、活動の
認知拡大を狙います。



※媒体は一例です。

主婦の友社の
コンテンツ
(例)

サステナビリティに関する弊社の既刊書籍のコンテンツを引用した体験型プログラムを中心に、遊びながら持続可能性について考える機会を提供し、生活者のリテラシー向上を目指します。



●子ども向けミニクイズ

主婦の友社のサステナブル関連書籍からコンテンツ引用した子ども向けクイズ。サステナ実現のためにできることを自分で考えるきっかけに。



●塗り絵／折り紙コーナー

主婦の友社の食育軸の絵本から引用した塗り絵や、古紙を使った折り紙の体験を通じて、食育や資源を無駄にしない遊び方を学ぶきっかけに。



●ペットボトルキャップアート

18×18cm程度の大きさの台紙を使ってペットボトルキャップアートを作成し、持ち帰っていただく。夏の思い出にさせていただくとともに、体験を振り返る仕掛けに。

出店イメージ



サステナビリティに関するセミナーの実施や、関連する商品の物販などを通じて消費者とのタッチポイントを創出。サービスや商品の認知拡大や顧客創出につなげます。



●子ども向けセミナー

親子でセミナーを聴講していただくことで、子どもに対してはサステナビリティについての学びを、親にはサービスや商品についての知っていただくきっかけに。



●商品の物販

タッチポイントを持った来場者に対し、その場の温度感を保ったまま、関連商品を即購入して持ち帰っていただくことが可能です。

※画像はすべてイメージです。

サステナビリティという少し敷居の高い切り口について、大人や子どもたち自身に身近な課題かつ自分にも取り組めることがあると感じてもらうことで、社会の価値観変動を加速したいと考えます。

弊社事例

書籍

生活者に寄り添った目線から制作した、サステナビリティに関連する書籍を多数刊行。書籍の内容を二次使用したコンテンツ制作や、著者のイベント登壇なども可能。



『日本全国 ゴミ清掃員と
ゴミのちょっといい話』
滝沢秀一 著



『食品長持ち保存術』
沼津りえ 著



『新装版 素材別
使いっきりムダなし
おかず便利帳』
主婦の友社 編



『令和版
おいしい野菜100種の
じょうずな育て方』
武川政江 指導
飯塚恵子 指導



『くらしのリメイク
小物』
寺西恵里子 著



『捨てない手作り
エコ節約術』
浦田久美子 著



『たのしいリサイ
クル工作』
ゴトー孟 作

イベント

読者イベントやフリー入場のイベントなど多数実施。体験の機会提供や、生活者と企業様のタッチポイントの創出、体験者の行動変容などを目指します。

『オムライスッス』

監修絵本の制作+食育イベント（JA全農ちば様）



子どもたちに大人気の「ケロポンズ」とDJみそしる
とMCごはんを起用した共作絵本を制作。また、グ
ループである柏の葉 蔦屋書店でのイベント実施によ
り、千葉県産のお米をPRする読者イベントを実施。
食育についても勉強していただく場を創出しました。

『フェムの市』

フェムケア・メノケア自社主催イベント



23年12月、WITH HARAJUKUにて
実施。2,3日の2日間で二日間で
1,100名来場を記録。タレントト
ークショーやワークショップ、ブ
ースでの商品展示など実施しました。

今後のイベントに向けての著名人アサイン候補（一例）

多彩なバリエーションのアサインが可能。

弊社著者をはじめ、専門家・タレントなど、さまざまなエキスパートや体験をもった方のアサインが可能です。
企画内容に応じて人選いたします。



滝沢秀一さん



コウケンテツさん



小島よしおさん



ケロポンズさん



井上咲楽さん



MISIAさん

※上記は一部候補となります
内容に応じて専門家・著名人のアサインいたします



Tomoni
Think about
Sustainability
Project

私たちはお客さまのために
奉仕する精神で
世の中の声を編み
発見と感動を届け、
女性ひとりひとりの毎日に
灯りをともし続けます。

まずはお気軽にご連絡ください。



business@shufunotomo.co.jp

<https://shufunotomo.co.jp/>



主婦の友社 事業開発部
03-5280-7567